

# ねっとわーく network



Vol.215  
2021.05

 府中病院  
地域医療連携室



## 当院における腹腔鏡下肝切除術導入の 取り組み



府中病院  
ホームページ



府中病院  
facebook

生長会イメージキャラクター  
にこまる



# 当院における腹腔鏡下肝切除術導入の取り組み

外科センター 医長 西岡 孝芳

## はじめに

消化器外科領域での腹腔鏡下手術は、胆のう疾患、虫垂炎はさる事ながら、胃や腸疾患、鼠径ヘルニアに対しても標準術式として普及されていますが、肝胆膵領域においては、依然 high volume center で行われていることが多かったです。しかし、近年肝胆膵領域における腹腔鏡下手術の保険収載の拡大と共に、high volume center 以外にも施設基準や日本消化器外科学会の連携施設の申請をすることで、その安全性が確立され、普及しつつあります。そこで我々も、肝胆膵領域、特に肝臓に対する腹腔鏡下手術の導入を開始しました。

## 肝胆膵領域における腹腔鏡下手術の保険収載について

肝胆膵領域における腹腔鏡下手術は、肝部分切除と外側域切除は 2010 年から、膵体尾部切除（良性または低悪性度腫瘍である嚢胞性疾患に対する）は 2012 年から、2016 年からは亜区域切除、1 区域切除（外側区域切除を除く）、2 区域切除及び 3 区域切除以上のもの、膵頭十二指腸切除（原則として脈管の合併切除及びリンパ節郭清切除を伴わないもの）が保険収載されました。

## 腹腔鏡下肝切除術について

適応疾患は、原発性肝癌（肝細胞癌、肝内胆管癌等）、転移性肝癌

## 腹腔鏡下手術と開腹手術を比べたメリット、デメリット

メリット	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 創が小さく、術後創部痛の軽減</li><li>・ 入院期間の短縮、早期社会復帰</li><li>・ 拡大視効果による繊細かつ安全な手術操作の確保</li><li>・ 出血量が少ない（気腹圧の上昇の為）</li><li>・ 合併症が少ない</li><li>・ 癒着の軽減（再肝切除の際に有効）</li><li>・ 腫瘍学的長期予後に差がないとの報告が多い</li><li>・ 肝硬変症例で腹水や肝不全の発生率が低い（側副血管温存の為）</li></ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 長時間手術（背側、横隔膜直下以外、主要脈管と近接していない、肝表面に近い腫瘍局在に対する部分切除、外側域切除では、開腹手術より短時間で済む）</li><li>・ 制御不能な出血の可能性（予期せぬ大量出血に対して早急な用手止血が必要な場合、用手の為の開腹までに時間がかかる）</li></ul>



## 目標

短時間、安全に施行できる、肝予備能が保たれ、腫瘍が単発、2cm 前後以下の大きさのもので、主要脈管から離れており、肝表面にある症例から開始し、

①近畿厚生局から腹腔鏡下肝切除術 (K695-2)、腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術 (K702-2) の施設基準の取得  
②腹腔鏡下肝亜区域切除、1 区域切除 (外側区域切除を除く)、2 区域切除及び 3 区域切除以上に関しては日本消化器外科学会の連携施設への申請というのが一般的です。

②は現在 high volume center で行われており、当院でも基準はクリアしています。当院でも近々申請予定としており、その適応症例を拡大していきます。

開業医の先生方におかれましては、我々の新しい取り組みとして知って頂きたい、ご紹介させて頂きました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

### 外科センター 診療分担表

★予約外来 ◎完全予約制 ♀女性医師

	月	火	水	木	金	土
午前診	奥野 倫久	西岡 孝芳	平田啓一郎	平川 俊基	王 恩	
	★平川 俊基	★山添 定明	★内間 恭武	★西岡 孝芳	★内間 恭武	
	★田中 裕人	★奥野 倫久	★竹内 一浩		★平田啓一郎	
	◎山片 重人 (乳腺疾患外来)	◎山片 重人 (乳腺疾患外来)	★王 恩	◎森崎 珠実 (乳腺疾患外来) ♀	◎山片 重人 (乳腺疾患外来)	
午後診 (14:00~16:00)	◎平川 俊基		◎内間 恭武		◎平田啓一郎	
		◎中尾 昭治 (第2のみ)				
		◎山片 重人 (乳腺疾患外来)	◎吉田 秀行 (乳腺疾患外来)			

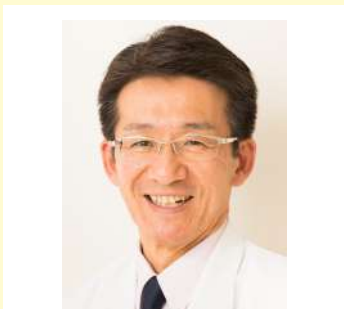
今月の  
担当医師



外科センター 医長  
西岡 孝芳 (にしおか たかよし)

〈専門〉  
消化器外科、肝胆膵外科  
〈資格〉  
日本外科学会専門医  
難病指定医  
医学博士

### 就任のご挨拶



副院長・地域連携部長  
家口 尚 (いえぐち まこと)

この度令和3年4月1日付をもちまして前任の松田部長を引き継ぎ、医師として初めての地域連携部長に就任いたしました。微力ではございますが和泉市、泉大津市、忠岡町、高石市、岸和田市を中心とした地域の医療機関の皆さまと府中病院とのより良い連携の発展に力を尽くして参りたいと考えております。今後ともご指導ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

2021. 5 月

## ● 第4回和泉心不全ミーティング（会場講演同時Web配信）

日時：2021年5月29日（土）15：00～17：00

会場：アゴーラリージェンシー堺 3階『春慶』

『心不全治療のパラダイムシフト

～シームレスな心不全管理におけるエンレストの役割～』

福岡赤十字病院 循環器内科 副部長 松川 龍一先生

※会場は収容人数の50%以下の対応となります。

ご予約の申込み・お問合せは地域医療連携室までご連絡ください。

〔TEL〕 0725-40-2147

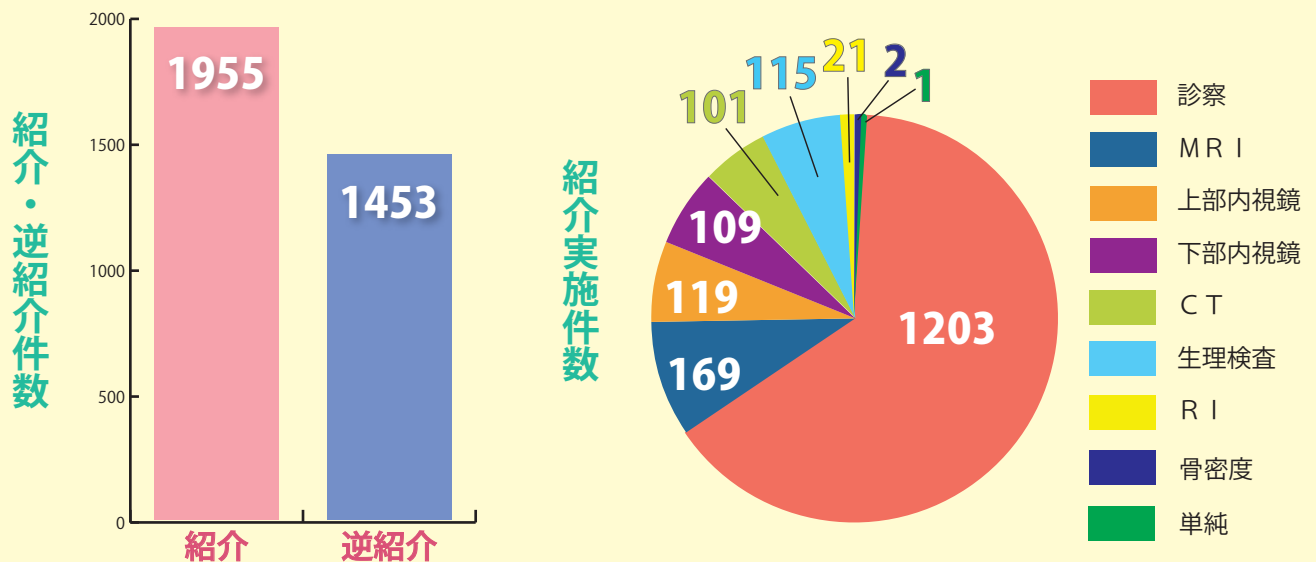
〔FAX〕 0725-40-2148

【予約受付時間】

●月曜～金曜：午前9：00から午後8：00まで ●土曜日：午前9：00から午後5：00まで

※上記時間外および日曜・祝祭日は業務を行っておりません。

## 紹介実績&lt;2021年4月&gt;



2021年5月・215号 ねっとわーく

発行責任者：院長 竹内一浩

編集責任者：地域連携部 家口尚

編集者：地域医療連携室 久松舞子

〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号 府中病院 地域医療連携室

TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147

FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

## 私たちの理念

愛の医療と福祉の実現。

地域と職員と共に栄えるチーム

Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

## 私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして

チャレンジします。

3つのベストにチャレンジします。